



第1443回例会

2024年1月16日(火) ホテルグランテラス帯広

会長挨拶

会長 L.太田 好啓



皆様、こんばんは。まずは、当クラブ会員 エムエス工業(株)社長 三井ライオンのお父様である、三井会長が70歳という若さでご逝去されました。

謹んでお悔やみをもうしあげます。

さて、元日に発生した能登半島地震の被害状況が、日々伝えられて参りますが、想像を超える甚大な被害となっています。

改めまして一日も早い復興を期待するばかりですが、被災をされました多くの方々に、改めましてお見舞いとお悔やみを申し上げます。

尚、本日地区ガバナー L藤原 回向より、「能登半島地震に対する地区緊急援助資金の活用について」のお知らせがありました。

緊急対応案件として「地区規則」から、正会員一人¥1,000をLCIFに寄付する旨の報告がありました。

又、1月5日の第一例会前には、ZC L高橋 好志子より、キャンパスライオンズクラブ設立についての呼びかけ・会議があり、出席をさせて頂き今後の進め方等についての意見が多数出ていました。尚、今後は矢吹L等が、大谷短期大学との協議調整に入るとの事です。

さて本日の例会は、熊野ライオンによるスピーチで、2023年10月よりスタートしました「インボイス制度」についてです。

課税業者、免税業者など、非常にデリケートな内容ですが熊野ライオン、本日は宜しくお願い致します。

又、幹事報告では会員の皆様に、至急検討を頂かなければならない「案件」等がございますので、それぞれ検討頂きまして、ご意見を申し上げます。

以上、第1443回例会、会長挨拶と致します。

幹事報告

幹事 L.稲邊 幸司



①第3回キャビネット会議 提出議案

(1) 質問「公益財団法人日本ライオンズへの寄付お願いについて」

・フットサル事業に係る3,500万円の内訳

・寺子屋事業に係る850万円の内訳

(2) 「地区シェアリング交付金使用ついて」が保留に至った理由の説明

(3) 提案「ペットボトルキャップ及びアルミ缶の回収のお願い」について提案

会員スピーチ



演 題 「インボイス制度について」

講 師 熊野会計事務所税理士 L.熊野 一男

昨年10月1日からインボイス制度(適格請求書等保存方式) されました。

熊野Lには税理士としての立場から、制度の説明・対応のポイントなどを分かりやすく説明していただきました。